

薬草園だより

No.65
September.24 2013

朝夕に涼しい風が吹くようになり、秋らしくなってきました。
皆様はいかがお過ごしでしょうか？
薬草園では去る9月18日に月下美人の花が咲きました!!

夜に咲く花

(pm3:00頃)

(pm5:25頃)

(pm6:00頃)

(pm6:25頃)

(pm6:45頃)

(pm7:00頃)

月下美人は普段温室で育てていますが
今回は研究室で定点撮影を行いました。

↑ 正面より (pm7:50頃) 翌日朝には... ↓

和名: ゲッカビジン サボテン科
クジャクサボテン属 中南米原産
Epiphyllum oxpetalum (DC.)How.
生薬ではないものの花はオクラの
ようなぬめりを持ち、食用として
三杯酢や肉炒めで戴けるそうです。
分類から判る通り
サボテンの仲間ですが
棘はありません。

俗説で「一斉に咲く」
「新月・満月の晩に」
などありますが、
どうも迷信のようです。
挿し木で増えますが交配に
よって様々な品種が
作られました。
一晩しか咲かないためなかなか
実物を見る機会に恵まれません、
昼につぼみの角度が水平より
15度ほど上を向くと
その晩に咲くと
云われています。

他にも大小様々な花が咲いています

月下美人はもう咲き終わってしまいましたが、薬草園では
まだまだ他にもマツリカ(左)や、キンシバイ、サクララン等の
黄色・桃色その他色とりどりの花が咲いていますし
花が終ったならば次は実が生る頃合いです。

既にゴーヤ(左下)やアケビの実が熟し、望春花(モクレン科
生薬名: 辛夷、生薬部位: 花蕾)も実が段々と熟してきました。
(右小: 来年咲く花蕾、右大: 一部のみ受粉してこの様な形に)
皆さんも是非、薬草園に足を運んで観察してみてください!!

一晩の夢だったのね...